

労働市場の概要（平成29年8月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成29年8月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.79倍となり、前月に比べ0.03ポイント低下。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は0.5%減少し、有効求職者数(季節調整値)は1.5%増加した。また、新規求人数(季節調整値)は2.2%減少し、新規求職者数(季節調整値)は7.3%増加した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、製造業(5.6%増)、運輸業・郵便業(4.3%増)、医療・福祉(7.7%増)、サービス業(他に分類されないもの)(1.6%増)で増加したものの、建設業(6.3%減)、卸売・小売業(13.0%減)、宿泊業・飲食サービス業(20.4%減)で減少したことから、全体でも対前年同月比3.4%減と4ヶ月ぶりに減少した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で1.3%増と5ヶ月ぶりに増加した。

有効求人倍率(季節調整値)は、1.79倍となり、3ヵ月ぶりに低下した。

県内の雇用情勢は改善が進んでいる。

1 有効求人倍率(季節調整値)

8月の有効求人倍率は1.79倍となり、前月に比べ0.03ポイント低下。

(1) 有効求人(パートを含む)

○ 8月の有効求人は50,868人で、対前年同月比(原数値比較)で4.0%増加し、対前月比(季節調整値比較)では0.5%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で24ヶ月連続の増加となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

○ 8月の有効求職は29,758人で、対前年同月比(原数値比較)で1.3%減少し、対前月比(季節調整値比較)では1.5%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で5ヶ月連続の減少となった。

(3) 8月の正社員の有効求人倍率は1.21倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

8月の新規求人倍率は2.33倍となり、前月に比べ0.23ポイント低下。

(1) 新規求人(パートを含む)

○ 8月の新規求人は17,098人で、対前年同月比(原数値比較)で3.4%減少し、対前月比(季節調整値比較)では2.2%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で4ヶ月ぶりの減少となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	6.3%の減少	(2ヶ月ぶりの減少)
製造業	5.6%の増加	(10ヶ月連続の増加)
運輸業・郵便業	4.3%の増加	(10ヶ月連続の増加)
卸売・小売業	13.0%の減少	(4ヶ月ぶりの減少)
宿泊業・飲食サービス業	20.4%の減少	(2ヶ月連続の減少)
医療・福祉	7.7%の増加	(16ヶ月連続の増加)
サービス業	1.6%の増加	(2ヶ月ぶりの増加)

(他に分類されないもの)

(2) 新規求職(パートを含む)

○ 8月の新規求職は7,471人で、対前年同月比(原数値比較)で1.3%増加し、対前月比(季節調整値比較)では7.3%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は5ヶ月ぶりの増加となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は589,668人で、対前年同月比2.5%の増加となり、92ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は6,930人で、対前年同月比4.6%の減少となり、受給率は1.2%となった。